

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
郡山市	田村町大善寺 (大善寺)	平成27年8月21日	令和6年3月13日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	27.29 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	15.03 ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	4.7 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	2.8 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0.2 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	12.6 ha
(備考)	

2 対象地区の課題

地区の農地は、中心経営体の引き受け意向があり、現在も農地中間管理機構を活用した農地の貸借が進められている。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

大善寺地区の農地利用は、中心経営体である認定農業法人2経営体が担っていき、後継者の育成・確保及び地域の雇用の確保に努めていく。

中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
計	2 法人	枝豆 人参 かぶ	14.4 ha	枝豆 人参 かぶ	27 ha	

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

・農地中間管理機構の活用等について
本地区は、中心経営体である2法人が遊休農地を活用した露地野菜の栽培ときのこの複合経営を行っている。農地中間管理機構を活用した規模拡大や地域の雇用の確保なども含め、今後もプランの充実を図っていく。また農業用機械、施設の導入・更新の際には補助事業等を活用する。

・地域農業全体について
農道、用排水路等の維持管理などは、多面的機能支払組織である「大善寺ふるさと保存会」を中心に、地域ぐるみで農地の荒廃を防いでいく活動を行いながら地区の農地を守っていく。